

『発達障がいをより深く考えるための高槻フォーラム』
 第1回と第2回は、医師の立場から、発達障がいの基本的な捉え方や対応方法などをお話いただきました。
 今回は発達障がい当事者の立場から、どんな風に見えるか、何に困るかなど、お話し頂きます。
 かわいいイラストで判りやすく伝えてくださいますので、

講演



講師 小道モコ氏

1970年生まれ。高校2年の時に、1年間アメリカに留学。
 ICU（国際基督教大学）語学科卒業。
 30歳を過ぎてから、ASD（自閉症スペクトラム）との診断を受ける。友人が立ち上げた、自閉症スペクトラムから考える会「くれよん」で当事者の立場から、定期的に話をする機会を得る（会で話をするためにイラストを描くようになる）。現在は、英語を教えるかたわら、翻訳、講演、書く／描く活動を行っている。

日時 2015年11月8日（日）

午後1時～3時半（12時半開場）

場所 高槻現代劇場 文化ホール
 3F レセプションルーム

高槻市野見町 2-33

主催 高槻市・高槻市教育委員会

第3回 発達障がいをより深く考えるための高槻フォーラム

入場無料
 申込不要
 先着300名

手話通訳
 要約筆記
 車椅子席
 あり

私はコドモの頃の自分と
 対話しよう
 大人のことおぼえてはいる
 でもはきれる
 いいのかもしれない



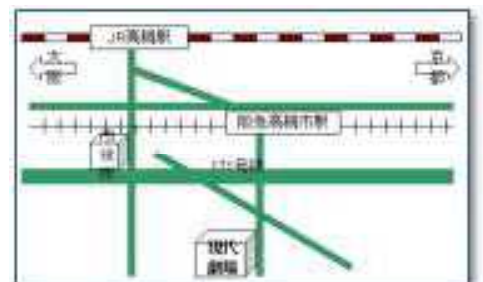
協賛

- 社会福祉法人 高槻市社会福祉協議会
- 一般社団法人 高槻市人権まちづくり協会
- 高槻市 PTA 協議会

企画・運営

高槻市障害児者団体
 連絡協議会（こうしょうれん）

高槻市城内町 1-11
 高槻市立障がい者福祉センター内
 TEL.072-672-0672
 FAX.072-661-4714
 （担当 金丸・硯）



～当日会場でのお願い～

講演当日の質疑にお応えすることはできません。
開会前・閉会後の個人的なお声かけ、写真撮影、
プレゼントなどもご遠慮ください。
小道モコさんが安心して講演できますよう、
ご配慮、ご協力、どうぞよろしくお願い致します。



小道モコさんの著書

『あたし研究 自閉症スペクトラム—小道モコの場合』 クリエイツかもがわ

『あたし研究2 自閉症スペクトラム—小道モコの場合』 クリエイツかもがわ

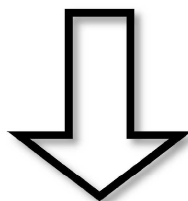
『自閉症スペクトラム “ありのまま”の生活——自分らしく楽しく生きるために』
小道モコ×高岡健 共著 明石書店



※イラスト：小道モコ著「あたし研究2」（クリエイツかもがわ）より

小道モコさんにぜひ質問したいことがありましたら、FAX かメールでお送りください。
予め小道モコさんにお伝えし、当日の質疑応答タイムにお応えいただきます。
すべての質問に必ずお応えできるわけではありません。ご了承ください。

質問締切 10/31



FAX：072-661-4714

Email: kousyouren@tcn.zaq.ne.jp

件名『11/8 小道モコさんへ質問』

●質問 ●氏名 ●連絡先

●小道モコさんへの質問●

| | | | |
|-----|--|------|--|
| ●氏名 | | ●連絡先 | |
|-----|--|------|--|

※質問がある方のみ、お送りください。参加申し込みは不要、当日先着順となります。